

お手入れ（トランペット・ホルネット）

トランペット・ホルネット

トランペットの輝くようなファンファーレも、ホルネットの柔らかくメロウな旋律も、楽器の良いコンディションを保ってこそです。特にピストンはキズを付けないよう、こまめにバルブオイルをさしましょう。

■ 演奏前の注意

演奏の準備



楽器ケースから取り出すときは、管体を両手で持ちベルをぶついたりしないように気をつけましょう。



マウスピースは軽く回すように差し込みましょう。強く押し込んだり、差し込んだマウスピースを叩いたりしないようにしましょう。

楽器の置き方



練習の合間に楽器を置く場合はスタンドに立てるか、人や物がぶつからないように注意し、第2抜差管を上にして十分スペースが取れる場所に置きましょう。



椅子や机に置く場合は第2抜差管が下を向かないようにしましょう。歪んでしまうことがあります。

■ 演奏前のお手入れ



ピストンを滑らかに動かすためにバルブオイルをさしましょう。笠ネジを緩め、ピストンの太い部分が1~2cm見えるまで真っ直ぐ抜きましょう。



太い部分にオイルを2~3滴さし、真っ直ぐ戻して笠ネジを締め、ピストンを数回動かしてなじませれば完了です。



ピストンの出し入れは慎重に。刻印された番号がマウスピース側になるように入れましょう。向きが間違っていると音が出なくなるので注意してください。

■ 演奏後のお手入れ



管内やマウスピースにスワブを通して溜まった水分を取り除きます。スワブはしわを伸ばしてゆっくり通しましょう。



管表面に付いた汚れや指紋をポリッシングクロスで優しく丁寧に拭き取って完了です。